

東大まちづくり大学院
平成 28 年度冬学期「まちなか復興×地域創生」演習シラバス

平成 28 年 7 月 31 日

第1 目的とテーマ

(目的)

宮城県気仙沼市の内湾地区（中心市街地）を対象に、「まちなか復興×地域創生」に寄与する具体的な地域社会システム、事業制度又はプロジェクト事業等の提案とその実現プロセスを作成し、市に提案する。

(背景)

- ・大震災後 5 年半が経過する中、被災都市のまちなか（中心市街地）復興は余り進んでいない。気仙沼市内湾地区も、土地区画整理事業竣工（平成 31 年春）を見通したプロジェクト（計画の意思を持った土地利用）は暗中模索の状況にある。
- ・そこで、被災市街地の土地利用が具体化できない背景や要因を考察しつつ、地域の物的・人的資源を活かした、自律的かつ持続可能な多様な施策とその実現プロセスが期待されている。
- ・一方、政府は、まち・ひと・しごと創生による「地域版総合戦略」に基づく地域創生施策を進めていることから、こうした諸制度（仕組み、事業、財源）を最大限活用することとする。

第2 日程

	期 日	概 要	備 考
1 回	10 月 1 日（土）	○オリエンテーション（演習の目的・背景・課題提示など） ○復興まちづくり・地域創生の全体概要と仕組みなど ○気仙沼市内湾地区の復興まちづくりの状況と課題	学 内
2 回	10 月 8 日（土） 9 日（日）	○現地調査・ヒヤリング（詳細は別途） ○市、被災者、地域リーダーとの意見交換	気仙沼市
3 回	10 月 15 日（土）	○講義「気仙沼内湾地区復興まちづくりの取り組み」 早稲田大学都市・地域研究所 阿部俊彦（調整中） ○意見交換・自主演習	学 内
4 回	10 月 22 日（土）	○講義・意見交換 ○グループ討議	学 内
5 回	10 月 29 日（土）	○グループ演習・自主演習	適 宜
6 回	11 月 5 日（土）	○中間プレゼンテーション&意見交換会 （専門家を交えたミニワークショップなど）	学 内
7 回	11 月 12 日（土）	○グループ演習・自主演習 （日本都市計画学会論文発表会）	学 内
8 回	11 月 19 日（土）	○ジュリー（発表） ○意見交換と考察	学 内

任意で①12 月 9~10 日のまちてん(於)渋谷ヒカリエ（地方創生まちづくりフォーラム）でプレゼン又は展示
②成果の現地プレゼンテーション（気仙沼市長等）も可能な範囲で実施（詳細は調整）

第3 演習概要

- 1 テーマ 気仙沼市内湾地区「まちなか復興×地域創生」に寄与する制度・事業提案
- 2 講 師 明石講師 松本講師他（臨時講師、TA 等）
- 3 協 力 内閣府地域創生推進室 気仙沼市復興企画部 気仙沼地域開発株
気仙沼内湾地区復興まちづくり協議会 合同会社気仙沼南町復興まちづくり等
- 4 グループ 原則 2～3 名程度で複数構成（受講者数及び関心テーマ等により調整）
- 5 演習成果 パワーポイント 10~15 枚、提案概要 A3 1 頁（後日 A1 パネルに拡大）

第4 特記事項

- ・履修申請に先立つ演習受講者の事前確定を要する。